

部内分教会就任、移転建築落成、改称奉告祭祭文

木の香りも新しいこの神床にお鎮まり下さいます 親神天理王命の御前に天理教 分教会長 慎んで申し上げます

この教会は はじめ昭和 年 月 日 という名称のもと

様を初代会長として 県 市 区 町 丁目 番地にお許

しを頂き その後昭和 年 月 日 様が二代会長となり 県

市 区 町 番地に任命移転のお運びをいただかれました

しかるに昭和 年 月 日 様が出直され 引き続き翌 年

月 日 様が後を追うようにして出直され その後は後継者がなか

／＼与わらず徒らに年月を重ねて参りました この度図らずも上級教会長様からお声を頂き 大教会長様始め上級教会長様方から力強いご要望を受け かつ又役員並びに信者の方々から誠意溢れるご支援を頂き 去る昭和

年 月 日御本部より届かない私に忝けなくも教会長の任命があり

現在地に神殿建築の上 その名も 分教会として移転するお許しを

頂きました 理の重みを全身に感じながらいち早く 工業有限会社の

施工によりふしんにかかり ここに見事にその落成を見させて頂きました

お陰様で昨 月 日夜大教会長様のお手によって 親神様 教祖のお目

標様のご鎮座を頂き 併せて祖霊様のご鎮座も恙なく終わりましたので

お許しを頂きました今日のよき日心づくしのお供物を献じて 教会長就任

移転建築落成 並に 改称の奉告祭をつとめさせて頂きます

思い返せば今は亡き祖母 様が早くからこの道にお引寄せ頂き

朝に夕にみかぐらうたを唱和しながらどんな中も勇んで明るくお通り下された伏せ込みが 尊い話の種ともなるのであります 今日の日まで熱心に稽古を続けて参りました てをどりと鳴物をたど／＼しいながら打揃って精一杯真実につとめさせて頂きます

親神様には一同のこの勇んだ姿をご覧下さいまして一段とお勇み下さいますよう心より御願申し上げます

今日の時句は教祖 年祭が後 年余りに迫った重大な時句であります

す 親神様のよふぼく 教祖の道具衆として世界たすけの上に親しくお招きいただいた光栄を一段と深く心に刻み ひたすら教祖の面影を求め 身近に教祖を拝しつつ ここを の陽気ぐらしのひながた道場として 名称の理にふさわしい信仰を着実に盛り上げながら 思召頂く教会内容の充実を心を揃えて計っていききたいと願ひいたしております

親神様にはかくお誓い申し上げます一同の真実をお受取り下さいます 名称の理の栄をお見せ下さいますと共に 人々の心は次々に改まり神人和楽 親子団欒の陽気世界が一日も早く訪れますようお導きの程を慎んでお願い申し上げます